

「絵画を抱きしめて Embracing for Painting」

—阿部 未奈子・佐藤 翠・流 麻二果展—

Part1:「絵画との出会い」 7月31日(金)～8月23日(日)

Part2:「絵画に包まれて」 8月28日(金)～9月20日(日)

開催のお知らせ

資生堂ギャラリーでは、2015年7月31日(金)から9月20日(日)〈Part1: 7月31日(金)～8月23日(日)、Part2: 8月28日(金)～9月20日(日)〉まで、「絵画を抱きしめて Embracing for Painting」を開催します。

21世紀に入り、人々の価値観はかつてなく多様化した時代を迎えています。私たちは互いを認め合い、それぞれのありのままの生き方に共感が芽生えているといえるでしょう。

今日、現代アートの世界においても、その表現のあり方は多岐に及び、人々とアートが出会う場所も美術館に限らず、メディアやインターネットの中から街の一角まで私たちの生活の中に広く行き渡るようになりました。

今回展覧会を構成する、阿部 未奈子(あべ みなこ)、佐藤 翠(さとう みどり)、流 麻二果(ながれ まにか)の三人の作家は、そのような現代アートの世界において、伝統的な長い歴史をもつ表現形式である絵画の新しい可能性に挑戦している作家たちです。阿部は、自然の風景を撮影したイメージをPCの恣意的な操作を経て変容させ、得られたイメージをもとにマスキングテープとローラーを使って、再び風景を描きます。佐藤は、沢山のファッションアイテムが色彩豊かにひしめく世界を流れるような絵筆のストロークのもとに描きます。流は、人と自然を描く対象とし、独特な線と色彩を使い、絵具を塗り重ねてキャンバス上に抽象的なイメージをつくりだします。美術の歴史のうえでは、絵画は輻輳化する他の美術ジャンルとの厳しいせめぎ合いの中で、絶えずその存在を問われる不安定な状況にあります。しかし今日、そうした歴史を背負ってきた絵画に向き合い、ひしめく美術ジャンルの中で困難な創造性にしなやかに挑戦していく作家たちの生き方は、現代の時代における美しく創造的な生き方にもあてはまることでしょう。

本展のタイトル「絵画を抱きしめて Embracing for Painting」には、そうした絵画に向き合う三人の作家たちの姿を重ねあわせています。絵画を受け入れ、それを自らの制作手段として選び、自由に使いこなしていく作家の生き方。「Embrace」という言葉には、人が愛情をもって何かを抱きしめるときのような抱擁感と至福感が漂うとともに絵画に向かい合う覚悟が感じられます。三人の作家たちの姿と作品の世界を包み込んだ絵画の新しい魅力を紹介していきます。

展示内容は、新作を中心に、Part1・Part2に分かれた期間ごとに作品をすべて入れ替えます。

Part1:「絵画との出会い」は、三人の作家の作品を大画面のタブローとして展示します。鑑賞者が作家の提示する絵画世界の中へと深く入り込んでいくような作品との出会いを創出します。個々の絵画作品の色彩が織り成す圧倒的なイリュージョンは、日常では得難い見ることの体験をもたらすことでしょう。

Part2:「絵画に包まれて」は、絵画によるインスタレーションを展示します。一つのタブローに収まらない絵画作品どうしが空間の中で呼応し合うことで、イメージと色彩の渦の中に包まれるような絵画体験の創出に挑戦します。本展を通じて、今日の絵画の魅力を深く味わうことができ、非日常的な新しい絵画との出会いにご期待ください。

資生堂は美しい生活文化の創造を使命とし、個々の美の多様性を認め、その人がその人らしく生きるアクティブな生活者を応援しています。伝統的な絵画という表現手段をしっかりと受け継ぎ、今日の創造性にアクティブに向き合う三人の作家の姿は、現代の時代にあって創造的な生き方に共感する多くの人々へ、アートの新しい魅力を訴えます。

■出展作家 プロフィール

阿部 未奈子(あべ みなこ)

千葉県生まれ。2000年東京造形大学美術1類卒業。2004年東京藝術大学大学院美術研究科修了。2012年第27回ホルベイン・スカラシップ奨学者。主な展覧会に、2006年「阿部未奈子展」ベイスギャラリー、2007年「Landschaft」レントゲンヴェルク、「YOUNG JAPANESE LANDSCAPE」MOYA(ウィーン)、2008年「阿部未奈子展」ベイスギャラリー、2010年「阿部未奈子展」ベイスギャラリー、2013年「Project N 51 ABE Minako」東京オペラシティアートギャラリー コリドール、2014年「VOCA展 2014 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館、「たゆたう自然」企画:多摩美術大学美術学部芸術学科 展覧会設計ゼミ(CPUE) Gallery W。横浜市在住。

佐藤 翠(さとう みどり)

愛知県生まれ。2008年名古屋芸術大学美術学部絵画科洋画コース卒業。2010年東京造形大学大学院造形学部造形専攻美術研究領域修士課程修了。主な展覧会に、2008年「Art Award Tokyo Marunouchi 2008」丸の内 行幸地下ギャラリー、2012年「Project N 48 SATO Midori」東京オペラシティアートギャラリー コリドール、「My Precious Room」TKG エディションズ京都、2013年「東京画II—心の風景のあやもよう」東京都美術館、「Ohara Contemporary」大原美術館、2014年「Fascinated Times」8/ ART GALLERY/ Tomio Koyama Gallery、「A June House」第一生命南ギャラリー。受賞歴に、2013年「VOCA展2013 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」大原美術館賞 受賞。2010年「Art Award Tokyo Marunouchi 2010」小山登美夫賞 受賞。名古屋市在住。

流 麻二果(ながれ まにか)

香川県出身。1997年女子美術大学芸術学部絵画科洋画専攻卒。2002年文化庁新進芸術家在外研修員、2004年ポーラ美術振興財団在外研修員としてNYを中心に、トルコ等国内外で発表。主な展覧会に、2000年「VOCA展 2000 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館、2006年「VOCA展 2006 現代美術の展望—新しい平面の作家たち」上野の森美術館、「饒舌な寡黙、寡黙な饒舌」Pola Museum Annex、2010年「DOMANI・明日」国立新美術館、2013年「可視線/Visible Edge」Yuka Tsuruno Gallery、2014年「Line of Sight」Miyako Yoshinaga Gallery, NY。また港区立麻布図書館にて、絵画と空間全体の色彩を監修するパブリックアートを手掛けるなど、絵画における空間への挑戦を続けている。アパレルブランドENFOLD、資生堂グローバルブランドにて作品をプリントしたコラボレーションアイテムが今春に登場した。アートに触れる事の少ない子どもたちにアートを届ける非営利団体「一時画伯」発起人。東京在住。

■「絵画を抱きしめて Embracing for Painting」開催概要

主催：株式会社 資生堂

会期：Part1:「絵画との出会い」7月31日(金)～8月23日(日)

Part2:「絵画に包まれて」8月28日(金)～9月20日(日)

会場：資生堂ギャラリー

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下 1階

tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

URL: <http://www.shiseidogroup.jp/gallery/> (資生堂ギャラリー)

平日 11:00～19:00 日・祝 11:00～18:00 毎週月曜休 (月曜日が祝日にあたる場合も休館)

入場無料

■関連企画

作家によるギャラリートーク

日時：9月 6日(日) 14:00 -16:00

会場：ワードホール (東京銀座 資生堂 ビル9 階)

定員 60 名 参加費無料 (お申し込み多数の場合は抽選となります)

お申込みは7月上旬より、資生堂ギャラリーウェブサイトにてご案内予定です。

お問い合わせ：資生堂ギャラリー tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

■作家参考作品

阿部 未奈子



Scene no.41

2013 194.0×388.0 油彩、キャンバス



Scene no.42

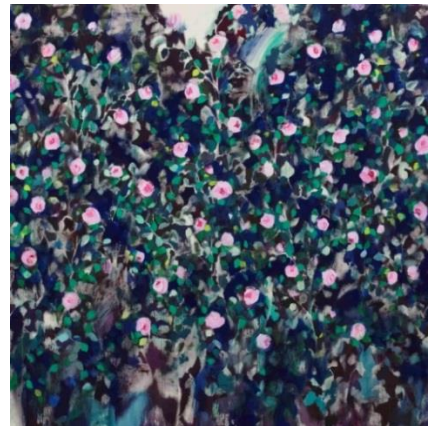
2014 130.3×162.0 油彩、キャンバス

佐藤 翠



Flower closet

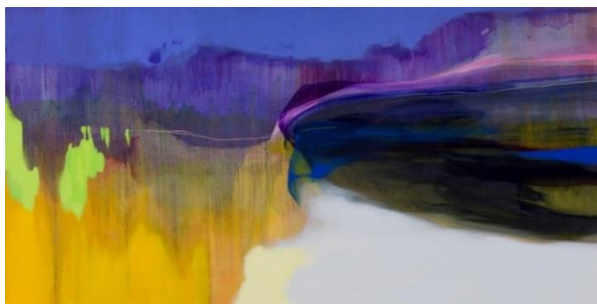
2014 194.0×259.0 アクリル、綿布



English Rose garden

2014 194.0×194.0 アクリル、綿布

流 麻二果



金の斧 Mercury and the Woodman

2013 97.0×162.0 油彩、キャンバス



可視性 Visibility

2012 130.3×194.0 油彩、キャンバス

| | |
|---------------|--|
| 本展に関するお問い合わせ先 | 〒104-0061 東京都中央区銀座 7-5-5 株式会社 資生堂 企業文化部 担当:伊藤 tel. 03-3575-5432 fax. 03-3575-5429 (10:00~17:00 土日祝休) e-mail: kenichiro.ito@to.shiseido.co.jp |
| 写真資料請求先 | 資生堂ギャラリー 担当:永田・大橋 tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951 (11:00~18:00 月曜休) e-mail: ayako.nagata@to.shiseido.co.jp noriko.ohashi@to.shiseido.co.jp |